令和５年度　座光寺小学校グランドデザイン

学校教育目標

一人ひとりが輝き，「まことごころ」にあふれる学校

飯田市の教育ビジョン
地育力による　未来をひらく　心豊かな人づくり

学校長のめざす学校
・一人ひとりに居場所と安心感があり「まことごころ」あふれる子どもたちのいる学校
・地域，保護者とともに育つ学校

小中連携・一貫推進教育の願い
・意気と希望と人の和で
未来を拓く子

児童の姿
・明るく素直で，自分の役割をやり遂げようと努力できる
・友だち・地域との繋がりを大切にする心が育っている
・課題を持ち友と関わりながら解決する力を伸ばしたい
・自分の思いを相手に伝える力を伸ばしたい

学校運営協議会のねがい
・自分が集団の役に立っている，自分の得意なものがあると，自分に自信の持てる子の育成
（自己有用感）
・子どもが，先生や親・友だちを信頼できる存在であると感じられる関係の構築（信頼関係）

めざす子ども像

もとめる子
自ら課題をもち、友と深く関わりながら学び合う子（知）

つながる子
相互理解を深め、自分の思いを伝え合い、自他を大切にする子（徳）

きたえる子
自分の生活をみつめ、心や体をきたえる子（体）

合言葉　「もとめよう　つながろう　きたえよう」

取り組みの具体

みんなで創る「行きたくなる・行かせたくなる・行ってよかった座光寺小学校」

もとめる子
①「協働的な学習」の実践
・自ら主体的に，協働的に追究しながら，課題を解決していく授業の研究と実践
・「学び合う学習・場面」を意識的に設定する
・教科担任制、学年合同授業の実施
②日常の授業の充実
・「学習問題・学習課題」「追究」「まとめ」を意識した授業の実践
・生活科・総合的な学習や特別活動の充実（児童の願いから仕組む）
○児童アンケートで「わかりやすい授業」が 80%以上となる。

つながる子
①子ども同士のつながりを深める支援
・相互理解を深め，集団の中で個を生かす学級づくり
・人とつながるあいさつ、返事の励行
・姉妹学級，縦割り班などを通した異年齢交流の計画と実践
②「話す」ことからはじめる表現力の育成
・相手を意識して自分の思いや考えを話したり聞いたりする活動を充実させた日常授業・生活の実践
③地域の方や保育園児等との交流
・地域・保育園と関わる豊かな体験活動と小中連携キャリア教育の推進
・学校支援ボランティアの導入

きたえる子
①継続した体力つくり・心づくり
・体力テストの実施，ねらいを明確にした体育授業や課題克服に向けた座光寺チャレンジサーキット・遊びなど体力つくりの実施
②ねばり強く取り組む心を育む
・自ら目標をもち，目標に向かって主体的にねばり強く取り組む心を育む行事の実践
・体育的行事、勤労生産的活動　等
③自主的な生活設計
・自己の生活の見直しと，自主的な生活改善への支援
・家庭と連携した生活習慣づくりの推進

子どもを中心に据える：私たちは，子どもと共に育つ存在であり子どもを支える仲間である

《家庭ですること》
◎行動目標「子どもと共に，自らも実践」
○対話をして、コミュニケーションをとる
・「早寝・早起き・朝ごはん・朝うんち」の実践
・明るいあいさつと場に応じた言葉遣い
・家での役割を明確にする（手伝い等）
・地域行事への積極的な参加

《地域ですること》
◎行動目標「地域の子どもは，地域で育てる」
○地域の良さを伝える
・どの子にも「あいさつ・声かけ・見守り」をしよう
・地域行事への参加を呼びかけよう
・学校の授業・行事等へ積極的に参加しよう